

第648回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和5年2月24日（金） 14時30分～16時30分
開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室
出席委員 高橋 渉、桑谷祐顕、井奥智子、中田貴子、西村照明
事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1、開会

2、第647回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として井奥委員・中田委員を指名しました。

3、教育長報告

(1) 園・小・中学校（1月、2月上旬の様子）

こども園では、園長会では季節がら、コロナやインフルエンザ等の健康面の報告が中心でした。姫学こども園は、コロナは3名でしたが、インフルエンザに園児5名、職員2名が感染しました。2月6日には3年ぶりに豆まきを実施できてよかったと思っています。また、2月4日に開催された町主催のふるさと文化祭に5歳児が全員参加できました。サルビアこども園は、コロナで14名欠席しましたが、2月以降はコロナ関係の欠席はありません。マラソン大会や生活発表会を実施することができて子どもたちも喜んでいきます。福崎幼稚園は、コロナで14名の欠席、インフルエンザで園児5名、職員2名感染の報告がありました。2月3日に豆まきの行事を楽しみました。高岡幼稚園は、コロナ関係で職員1名、園児1名、インフルエンザで1名の欠席があり、卒園の集合写真の撮影に園児全員が揃わず、日程調整に苦慮しています。鬼追い式は中止になりました。八千種幼稚園は、コロナ関係で園児が10名欠席、胃腸風邪で4名の欠席がありました。田原幼稚園は、コロナやインフルエンザ、胃腸風邪で園児の欠席がありました。生活発表会の開催で、子どもたちの様子を見てもらう機会が持てたことを喜んでいきます。少しずつ通常の活動や行事が実施され出していると感じています。

小学校では、高岡小学校は生徒指導上の課題はありませんでした。町消防団の啓発グッズのデザインに高岡小学校の児童の作品が選ばれたため1月11日に表彰式がありました。幼稚園との楽しい交流等、小規模校ならではの良さがあります。PTAから、保護者の数が減ってきたのでPTA組織を改編したいという意見が出されたため、現在検討しています。また、伝統の「七種太鼓」が令和5年度に30周年を迎えるため、記念事業を行う必要があるのではないかと考えています。福崎小学校では、スケートボード場のノーヘルでの利用や使用を禁止しているふわふわドームの使用があり注意しました。4年生の校外学習においてバスの利用マナーが悪く、運転手から厳しい注意を受けたという残念な報告がありました。田原小学校では、6年生の5名が福崎東中学校以外の中学校に進学する予定です。1月24日に小学校の道路際のヒマラヤスギが突風により倒れました。このため、ヒマラヤスギの伐採やフェンスの修繕を行いました。また、町の消防団とのタイアップ事業で、小学生が消防団の仕事を見たり、消防団と一緒に避難訓練を実施したこと等が認められて、2月17日に消防庁長官賞の受賞が決定しました。1月から不登校の保護者同士が親の会を開き情報交換が行われています。参加者は3名の保護者とスクールカウンセラーで好評なので、続けていきたいと思っています。3件のいじめの報告があり、一定の解消は図られていますが、今後継続的な支援や見守りが必要と感じています。また、学級閉鎖中のオンラ

イン授業において、小さい画面では黒板の字が見えにくいという課題が見つかりました。八千種小学校では、生徒指導上の課題はありません。コロナ不安によりリモート授業を校内の別室で受けている児童がいます。また、2月17日に、高岡小学校と八千種小学校の4年同士が意見交換をするオンライン授業を実施しました。子どもたちも非常に興味を持って取り組み、教育的な効果もあると思っています。今後、違う学年や違う教科でも実施してみたいと考えています。

中学校では、福崎西中学校は、友人関係のトラブルがありました。また、30日以上欠席が23名あります。来年度のトライやる・ウィークでは、西中と東中合わせ生徒179名に対し、企業等に189名の受け入れがあります。企業の方には迷惑をかけますが、協力に対して非常に感謝しています。福崎東中学校は、生徒指導上の課題として喫煙がありました。30日以上欠席は19名あります。また、自転車置場の屋根のほか、多くの箇所が老朽化しており修理工事を行いました。

学童保育園は、東部は落ち着いて生活できており、西部も大きな問題はありませんでした。東部では、体調が悪くなった児童を休ませる保健室のような部屋がないので苦慮しており、対応を考える必要があります。また、保育園等でバスへの置き去りによる事故が多発したことを受け、4月1日からバスでの引渡しについての通達があり、早急に検討しています。学童保育園では、宿題をする時間と場所は提供するのが原則で、宿題の指導までは手が回らないというのが実情です。また、体調が悪かったり軽そうな怪我に見えても、できるだけ医者へ通院させるよう指示しています。

資料に基づき、1月・2月の学級閉鎖について報告しました。

(2) 連絡・報告事項

資料に基づき、私立高校・推薦特色選抜等の合格者及び進路予定者数について報告しました。今年の中学3年生は、東中が91名、西中が92名の計183名です。私立高校は日ノ本学園が一番多く52名の受験がありました。県外へは今年は少なく4名です。私立高校と通信課程等合わせ、東中が87名、西中が83名、計170名が合格しています。就職希望は1名、在家庭でエネルギーを蓄えたいという生徒が1名、高校認定の試験を受ける生徒が1名います。また、特別支援学校に進学する生徒は3名です。推薦・特色選抜では、東中は20名が受検して19名が合格、西中では28名が受検して22名が合格しました。

(3) 学校行事等

卒業式のマスク着用について報告しました。「卒業式ではマスクを着用しないことを基本とする」という県教育委員会からの通知がありましたが、中学校では3月8日の卒業式の二日後に高校入試があることや、つい最近まで西中では学級閉鎖をしている状況のため、「マスクの着用を基本とする」と校長会で確認しました。また、保護者に出席は2名でお願いしようと思っています。小学校では卒業式が3月23日と遅いので、マスクを外すことを基本とし、保護者の出席も無制限とする通知の通りに行います。小中学校共通して、保護者や来賓等にはマスクの着用を依頼します。演台での式辞や告辞等は、県の通知では「外してよい」となっているので、それぞれに任せます。

(4) 意見交換・今後の課題・

①西中・東中では、制服の見直しを見据えた校則の改定を進めています。制服の見直しについては、西中と東中一緒に行おうという動きで、現在取り組んでいます。制服や校則は上から与えるものではなく、生徒に色々考えさせることが大事ではないかと思っています。その過程を大事にしたいという思いがありますので、時間がかかるの

は当然と認識しています。

②住民から保育料と給食費の無償化を求める要望書が2件届きました。近隣の市町では無償化しているので、福崎町でももっと生活のしやすさに力を入れてほしいという要望書です。議会でも給食費の無償化について意見が出ました。給食費を無償化するためには、概算で1億円が必要になります。財源には限りがありますので、今後、町部局とも共通理解をしながら進めていきたいと思っています。

(5) 3月の予定

資料に基づき報告しました。

(6) その他

次回の教育委員会は、3月23日(木)午後1時30分から開催します。

(桑谷委員) 1月24日夜からの大雪について町内の様子はどうでしたか。

(高橋教育長) 25日の朝には市川町と福崎町は注意報でした。市川町では雪がかなり積もっていて登下校が危険だということで、注意報ですが小中学校を臨時休業にしています。福崎町も雪は積もっていましたが、登下校には支障がないということで通常通り登校しました。神河町は大雪警報が出ていたので、臨時休業にしています。雪による怪我などの報告はありませんでした。

(桑谷委員) 幼稚園では最近豆まきをしないと聞きました。どうしてやらないのか聞くと、豆を鼻や耳に入れる子どもがいるのでやらないと言われていました。その代わりに新聞紙を丸めて投げているそうです。一方では、伝統文化に触れよう、勉強させようと言い、もう一方では、危険だからやめてしまうということがあるようです。

(西村委員) 豆を投げるのは食べ物を粗末に扱っていると言われるので、個包装の豆を投げるそうです。

(中田委員) 豆ではなく卵ボーロの個包装を投げることもあるそうです。

(桑谷委員) 同じように餅つきでも喉を火傷する、怪我をするからやめようという話になってくるのではないかと思います。おにぎりはもう既にそのようなことになっています。家族のものは良いが、他人が握ったものは食べさせられない。災害が起こった時にどうするのだろうと心配します。先日のスシローでの報道もそうですが、子どもの頃に親に怒られて駄目だと分かる体験を一切せずに社会に出てしまい、膨大な賠償金を払うことになってしまう。こうしたらこうなるというようなことを実際に体験しないで成長する状況になっているのは、非常に危うい社会に既になっているのではないかと思います。幼稚園などの場で危ないからやらないとしているのは、そうしたものを助長しているようにも思います。想定外のことが起きてしまうのは当たり前なので、どうなるかという想像力を持った人間を育成することが教育ではないかと思います。自分の意見だけで話をして申し訳ないですが、福崎町のような半分田舎、半分都会という町だからこそ残していけることがたくさんあります。そのようなことが教育の過程であつたらいいと思います。

4、協議事項

(1) 福崎町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

内閣府令の「特定教育・保育施設等の国基準」が改正されたため条例の改正を行います。1点目は電磁的方法による対応の追加で、デジタル化の推進に伴い事業者等が作成・保存を行うものや、利用者との間の手続で書面によることが規定されているものについて電磁的方法による対応も可能である規定を追加します。2点目は懲戒権関

係規定の削除で、児童虐待の防止を図る観点から民法及び児童福祉法における懲戒権に関する規定が削除されたことに伴い、国基準でも懲戒権関係規定が削除されたため、条例の関係規定を削除します。

なお、この条例は令和5年4月1日から施行します。

(2) 福崎町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

厚生労働省令の「家庭的保育事業等の国基準」が改正されたため条例の改正を行います。1点目は電磁的方法による対応の追加、2点目は懲戒権関係規定の削除です。3点目は児童福祉施設等について安全計画策定を始めとする「児童の安全の確保」に関する事項を明確に位置付ける必要があるとされたことから、安全計画の策定等の規定を追加します。4点目は保育所等の送迎バスでの重大事故が発生したことを受け、バス送迎の安全管理の徹底に係る規定を追加します。5点目は事業者等が他の社会福祉施設等を併せて設置しているときに、保育室等の設備の供用や保育に従事する職員が行う保育に支障がない場合に限り兼務できると規定されたため基準を改正します。6点目は衛生管理等に係る規定の内容が具体的に示され、努力義務として求める規定が設けられたことから、同様の改正を行います。

なお、この条例は令和5年4月1日から施行します。

(3) 福崎町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

厚生労働省令の「放課後児童健全育成事業の国基準」が改正されたため条例の改正を行います。1点目は安全計画の策定等の規定の追加、2点目はバス送迎の安全管理の徹底に係る規定の追加です。3点目は感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する支援提供の継続及び早期の業務再開を図るための計画を策定し、必要な措置を講じることを努力義務として求める規定が設けられたことから、同様に規定を追加します。4点目は衛生管理等に係る規定の明確化による改正です。

なお、この条例は令和5年4月1日から施行します。

協議事項(1)～(3)について資料に基づき、条例改正3件について協議し、教育委員会の賛同を得ました。

(4) 福崎町第2期子ども・子育て支援事業計画の見直しについて

福崎町の子ども・子育て支援に関する総合的な計画である福崎町子ども・子育て支援事業計画は、平成27年度から5年間で第1期計画で、令和2年度から令和6年度の5年間で第2期計画となっています。計画は、保護者の就労形態の多様化や女性の社会進出、子ども子育て環境の変化等により、必要に応じ中間見直しを図ることとされています。今年度は計画の3年目にあたり、一部計画値と実績値とで乖離がみられるため見直しを行うもので、原案のとおり見直すことが承認されました。

5、報告事項

〈学校教育課〉

(1) 新型コロナウイルスの感染状況について

資料に基づき、令和4年4月から令和5年2月10日までの新型コロナウイルス感染等の状況を報告しました。小学校、中学校、幼稚園の合計として、濃厚接触者は654人、陽性者は810人でした。感染の傾向は7月から8月の夏休みにかけてが最も多く、秋ごろには少し鎮静化し、11月以降再び増加しましたが、2月に入ってか

らは落ち着いている状況です。

(2) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。小学校トイレ改修工事実施設計業務委託は、令和5年度工事実施予定の福崎小学校南校舎、八千種小学校、高岡小学校の実実施設計業務で、進捗率は90%です。

(3) 令和5年度認定こども園等入園申込状況について

資料に基づき、令和5年1月31日現在の状況を報告しました。0歳児は申し込み者全員を受け入れます。1歳児は申し込み者71人に対し、64人の受け入れが決定し7人は保留となっています。保留のうち1人は他町の園で調整中で、6人の方は特定の園を希望されています。2歳児から5歳児も申し込み者全員を受け入れます。町外の施設を希望される委託児は、1歳児で1名が保留となっていますが、特定の園を希望されている方です。

(4) 私立高校入試等の結果について

教育長報告にて報告しました。

(5) その他

①辞令交付式について

②教職員集会について

③3月定例議会提出議案について

教育長報告及び協議事項にて報告しました。

〈社会教育課〉

(1) 福崎町文化財保護に関する条例に基づく町指定文化財の指定について

資料に基づき報告しました。福崎町東田原にある神積寺の本堂を町指定文化財に指定することについて、文化財審議委員会に諮問することになりました。

(2) スポーツ功績賞について

資料に基づき報告しました。2月1日に審査委員会を開催し、令和4年度の受賞者を選考、13名の個人と1団体の受賞が決まりました。

(3) 工事進捗状況について

資料に基づき報告しました。三木家住宅西土塀補強工事の2月15日現在の進捗率は20%です。現在、三木家住宅西側の個人所有地を借用し資材の搬入経路、作業足場の設置を完了し、土塀西面の下地落とし、三木家住宅敷地内で基礎設置に向けた測量等の作業を進めています。「蔵書の館」運営者の(株)レックから概ね1週間ごとに宿泊及びレストラン利用者の情報をいただき、「蔵書の館」の利用状況に配慮しながら作業を進めています。

(4) その他

①3月定例議会提出議案について

②今後の予定

資料に基づき報告しました。

6、閉会

以 上

署名委員 井 奥 智 子

署名委員 中 田 貴 子